

高年齢者の雇用・就業の現状と課題Ⅳ

6. 中年期以降の再就職の促進 (1)中高年齢求職者のニーズ

企業規模別・年齢別離職理由（男性）

企業規模	5～29人					30～99人					100～299人				
	契約期間満了	経営上の都合	出向	定年	個人的理由	契約期間満了	経営上の都合	出向	定年	個人的理由	契約期間満了	経営上の都合	出向	定年	個人的理由
年齢計	10.6%	7.0%	0.6%	4.4%	72.3%	13.0%	6.1%	1.6%	5.7%	68.9%	13.6%	4.5%	2.2%	6.3%	68.0%
～19歳	2.2%	-	-	-	91.9%	6.1%	0.0%	0.6%	-	93.1%	1.1%	-	0.6%	-	98.3%
20～24歳	13.3%	1.1%	-	-	82.7%	8.2%	0.8%	0.3%	-	89.5%	10.4%	2.6%	0.6%	-	84.7%
25～29歳	19.8%	2.7%	-	-	75.4%	7.8%	3.8%	0.9%	-	85.5%	9.7%	5.7%	1.1%	-	80.8%
30～34歳	6.2%	9.2%	0.7%	-	79.9%	6.0%	6.7%	1.2%	-	84.2%	10.4%	6.0%	2.7%	-	78.4%
35～39歳	8.8%	2.8%	0.4%	-	82.8%	10.5%	3.5%	1.2%	-	78.2%	6.3%	3.1%	1.9%	-	83.1%
40～44歳	9.8%	8.9%	2.7%	-	74.6%	13.8%	6.8%	1.8%	-	73.5%	11.3%	5.5%	1.3%	-	70.7%
45～49歳	2.7%	13.3%	2.4%	-	73.5%	10.4%	6.3%	2.6%	-	69.7%	7.5%	1.5%	2.2%	-	82.0%
50～54歳	1.4%	9.3%	-	-	68.1%	11.2%	7.8%	7.5%	-	61.2%	8.9%	4.5%	19.0%	-	53.9%
55～59歳	9.1%	15.0%	1.1%	-	70.0%	6.6%	16.9%	5.1%	-	60.3%	10.4%	16.8%	2.5%	-	60.0%
60～64歳	18.2%	14.0%	0.2%	25.8%	39.0%	21.3%	12.6%	1.1%	25.3%	36.4%	23.6%	3.9%	0.0%	35.0%	32.3%
65歳～	13.0%	5.6%	-	23.1%	52.4%	29.9%	2.6%	0.8%	17.4%	43.5%	43.1%	1.7%	0.3%	15.2%	32.7%

企業規模	300～999人					1000人～					企業規模計				
	契約期間満了	経営上の都合	出向	定年	個人的理由	契約期間満了	経営上の都合	出向	定年	個人的理由	契約期間満了	経営上の都合	出向	定年	個人的理由
年齢計	13.8%	4.2%	3.1%	8.6%	63.4%	18.4%	5.4%	5.3%	10.6%	55.6%	15.6%	4.0%	1.8%	5.3%	69.5%
～19歳	0.5%	0.0%	0.5%	-	98.5%	7.0%	0.0%	0.2%	-	92.2%	4.9%	0.2%	0.2%	-	93.3%
20～24歳	8.6%	0.4%	2.7%	-	84.9%	15.4%	0.5%	1.5%	-	81.6%	13.4%	0.9%	0.6%	-	83.6%
25～29歳	9.9%	1.1%	3.5%	-	79.3%	17.7%	1.2%	3.1%	-	74.8%	14.3%	2.3%	1.2%	-	79.8%
30～34歳	11.2%	2.4%	2.1%	-	75.7%	19.8%	2.2%	4.9%	-	67.7%	15.6%	3.4%	1.4%	-	76.1%
35～39歳	11.7%	5.4%	8.0%	-	63.1%	18.3%	2.7%	8.4%	-	61.1%	14.1%	2.6%	2.7%	-	76.1%
40～44歳	11.1%	6.9%	4.5%	-	66.3%	17.0%	6.2%	11.8%	-	53.9%	17.0%	4.5%	3.0%	-	70.7%
45～49歳	7.7%	6.7%	6.4%	-	67.0%	11.8%	9.3%	15.6%	-	56.0%	14.2%	6.6%	3.6%	-	69.8%
50～54歳	5.1%	12.5%	3.5%	-	69.1%	11.2%	14.3%	15.6%	-	48.0%	12.8%	7.4%	5.5%	-	65.2%
55～59歳	5.1%	20.6%	5.4%	-	57.4%	8.2%	33.4%	9.7%	-	41.1%	13.7%	15.2%	3.2%	-	61.5%
60～64歳	25.5%	1.4%	0.2%	41.6%	29.0%	23.1%	3.0%	2.8%	48.6%	20.5%	20.9%	5.2%	1.3%	35.1%	34.6%
65歳～	37.1%	1.7%	0.2%	22.2%	32.4%	52.2%	1.9%	0.0%	24.4%	16.4%	31.6%	3.0%	0.2%	22.1%	38.3%

無業者の就業希望理由

		失業している	学校を卒業した	収入を得る必要が生じた	知識や技能を生かしたい	社会に出たい	時間に余裕ができた	健康を維持したい	その他
男		39.0%	2.4%	19.0%	10.8%	8.3%	4.0%	5.5%	10.0%
	～34歳	27.6%	5.9%	24.0%	11.6%	14.0%	3.6%	0.5%	11.9%
	35～44歳	64.7%	0.0%	11.5%	7.1%	4.0%	0.6%	2.4%	8.0%
	45～54歳	69.3%	0.0%	11.0%	5.0%	3.4%	0.7%	2.0%	8.1%
	55～59歳	68.1%	0.1%	10.3%	6.2%	3.2%	1.1%	3.4%	6.4%
	60～64歳	38.1%	0.0%	19.1%	12.4%	3.6%	6.2%	10.6%	9.2%
	65歳～	10.4%	0.0%	22.1%	17.0%	6.3%	10.5%	21.8%	10.1%
女		19.6%	1.2%	34.3%	8.9%	9.5%	12.0%	3.6%	9.9%
	～34歳	18.2%	3.2%	34.7%	10.6%	13.7%	6.9%	0.5%	11.2%
	35～44歳	19.6%	0.1%	39.1%	8.1%	8.2%	16.5%	0.8%	7.1%
	45～54歳	25.2%	0.0%	33.4%	7.6%	5.8%	15.3%	2.4%	9.4%
	55～59歳	26.8%	0.1%	28.8%	8.3%	6.9%	13.5%	5.5%	9.5%
	60～64歳	19.7%	0.0%	27.8%	8.5%	6.9%	12.4%	12.0%	10.9%
	65歳～	6.1%	0.0%	28.8%	7.4%	7.8%	10.3%	22.0%	15.2%

転職希望理由

	一時的に ついた 仕事だから	収入が 少ない	事業不振や 先行き不安	定年又は 雇用契約の 満了に 備えて	時間的・ 肉体的に 負担が 大きい	知識や 技能を 生かしたい	余暇を 増やしたい	家事の都合	その他
男	10.9%	30.6%	14.3%	3.7%	19.7%	7.5%	3.2%	0.6%	9.1%
～34歳	17.7%	29.3%	12.6%	1.1%	17.5%	8.1%	2.8%	0.3%	10.2%
35～44歳	6.5%	31.5%	18.7%	1.4%	21.1%	7.7%	2.6%	0.7%	9.3%
45～54歳	4.8%	34.3%	16.2%	3.6%	21.4%	7.0%	3.2%	0.8%	8.4%
55～59歳	4.9%	31.8%	10.9%	15.2%	21.1%	5.7%	3.4%	0.7%	5.7%
60～64歳	5.0%	27.1%	7.1%	18.3%	21.4%	7.1%	6.8%	0.9%	5.3%
65歳～	5.4%	25.7%	10.6%	10.4%	23.3%	5.1%	6.8%	1.3%	8.9%
女	11.2%	26.8%	7.3%	3.1%	23.2%	7.9%	2.5%	3.5%	13.9%
～34歳	16.2%	23.9%	5.7%	1.8%	21.1%	9.6%	2.5%	3.7%	15.1%
35～44歳	8.4%	30.8%	8.6%	2.9%	21.6%	7.8%	2.1%	4.2%	13.2%
45～54歳	6.6%	29.3%	9.3%	2.9%	28.4%	5.5%	2.2%	2.3%	13.2%
55～59歳	4.6%	25.2%	6.9%	10.2%	31.1%	4.2%	3.6%	2.9%	10.1%
60～64歳	5.6%	20.9%	7.4%	13.6%	26.8%	4.5%	5.9%	2.8%	11.3%
65歳～	3.5%	24.2%	9.2%	7.7%	20.7%	4.8%	5.4%	2.9%	14.0%

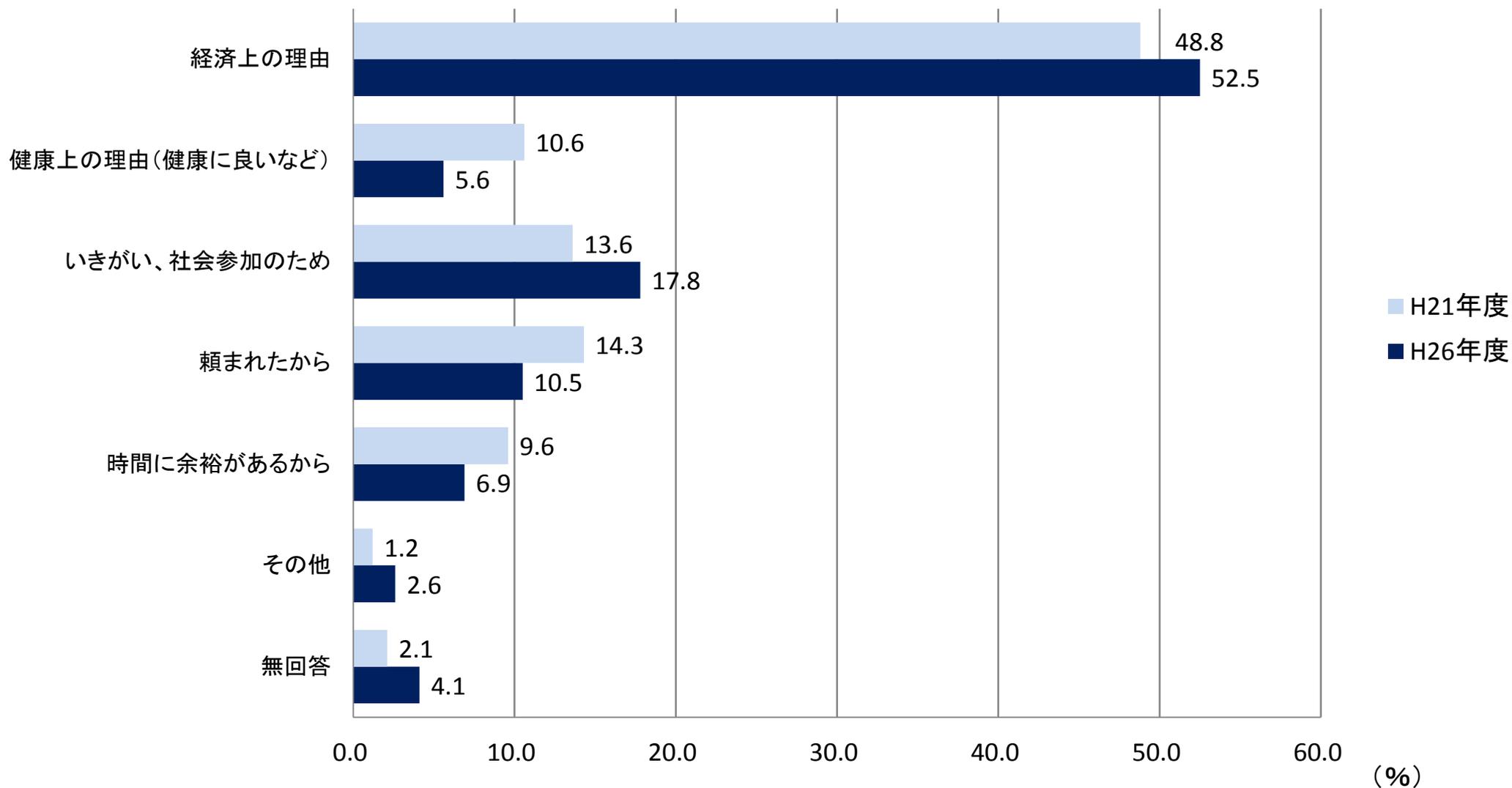
55歳以上の転職者の就職理由

(複数回答(%))

		収入のため	自分の経験や能力を活かしたいから	働いて欲しいと頼まれたから	職場環境や労働条件がよいから	健康のため	やりがいのある仕事だから	社会の役に立ちたいから	他にすることがないから	組織や肩書きがなくなると寂しいから	その他
計		38.7	29.9	17.8	11.5	10.8	9.7	8.7	6.6	0.5	21.3
雇用形態	正社員	36.7	29.6	16.7	12.6	6.8	10.2	7.4	5.6	0.6	24.0
	非正社員	43.4	32.0	19.9	8.1	20.6	7.7	11.4	9.6	0.4	15.8
職種	管理職	29.1	35.8	22.8	14.2	7.5	13.0	7.5	2.4	0.8	29.9
	専門・技術職	33.7	41.3	15.4	7.7	4.8	13.5	9.6	6.7	-	19.2
	事務職	40.7	28.6	20.9	18.7	8.8	5.5	7.7	4.4	1.1	29.7
	販売・サービス職	38.6	22.9	8.4	9.6	3.6	7.2	10.8	8.4	1.2	15.7
	保安・生産工程・輸送・建設・運搬・清掃	52.6	13.1	3.0	12.1	9.1	7.1	4.0	13.1	-	15.2
企業規模	～99人	35.9	23.4	17.2	17.2	14.1	10.9	-	7.8	-	23.4
	100～299人	39.5	28.2	13.2	13.9	4.9	6.8	7.1	6.8	1.1	21.8
	300～999人	34.8	32.6	18.1	11.0	6.6	14.1	8.4	5.3	0.4	25.6
	1000人～	34.8	30.3	22.5	9.0	6.7	10.1	10.1	2.2	-	27.0

資料出所： 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構「企業の高齢者の受け入れ・教育訓練と高齢者の転職に関する調査研究報告書」(平成24年)
 (注)「無回答」は非表示。過去3年間に転職経験がある55歳以上であり、50歳代で主に正社員であった従業員を対象に、現在の会社に入社した理由を尋ねた。

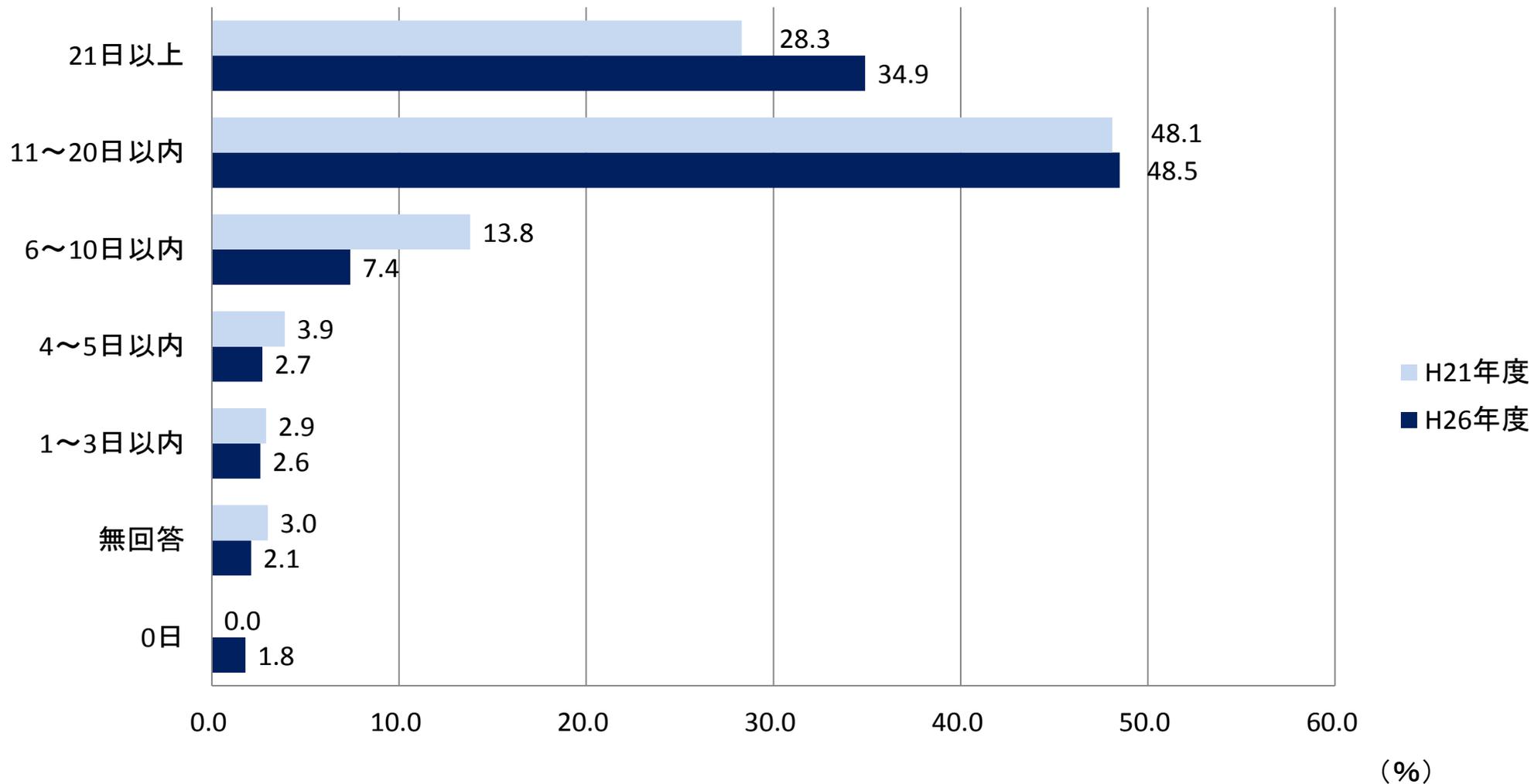
現在仕事をしている主な理由(65歳以上の雇用者)



資料出所:独立行政法人労働政策研究・研修機構「高年齢者の雇用・就業の実態に関する調査」(平成22年)

独立行政法人労働政策研究・研修機構「60代の雇用・生活調査」(平成26年)

1ヶ月当たりの労働日数(65歳以上の雇用者)



資料出所:独立行政法人労働政策研究・研修機構「高齢者の雇用・就業の実態に関する調査」(平成22年)

独立行政法人労働政策研究・研修機構「60代の雇用・生活調査」(平成26年)

就業希望者の希望職種

	管理的職業	専門的・技術的職業	事務職	営業・販売職	サービス職業	農林漁業職	製造・生産工程職	輸送・機械運転職	建設・採掘職	その他（保安職など）	仕事の種類にこだわっていない
男	3.0%	14.8%	5.5%	3.9%	10.9%	2.1%	7.0%	3.8%	3.4%	4.0%	39.9%
～34歳	1.3%	19.6%	5.9%	5.0%	15.5%	1.0%	6.7%	1.3%	2.3%	4.7%	35.8%
35～44歳	1.6%	14.7%	5.2%	4.6%	10.4%	1.7%	12.1%	4.4%	2.7%	2.7%	37.9%
45～54歳	2.3%	12.7%	5.6%	4.8%	10.4%	1.0%	11.2%	7.2%	3.0%	2.7%	37.6%
55～59歳	3.1%	9.7%	4.9%	3.8%	10.4%	1.7%	8.1%	4.9%	4.7%	3.7%	43.5%
60～64歳	4.1%	12.4%	5.8%	2.9%	8.4%	2.8%	5.6%	5.3%	4.4%	4.0%	43.2%
65歳～	5.3%	12.0%	5.2%	2.6%	6.8%	3.7%	4.3%	4.5%	4.3%	4.2%	44.3%
女	0.3%	12.5%	17.2%	4.0%	19.3%	0.5%	3.9%	0.1%	0.1%	2.2%	38.2%
～34歳	0.3%	17.3%	17.1%	5.7%	24.8%	0.3%	3.2%	0.1%	0.2%	2.2%	28.0%
35～44歳	0.2%	13.0%	24.9%	3.8%	17.5%	0.2%	4.1%	0.1%	0.1%	1.6%	33.8%
45～54歳	0.2%	11.0%	20.5%	3.4%	17.5%	0.3%	4.8%	0.2%	0.1%	2.2%	39.2%
55～59歳	0.2%	9.7%	12.0%	2.7%	18.1%	0.6%	5.7%	0.1%	0.0%	2.2%	47.4%
60～64歳	0.2%	7.8%	9.5%	2.4%	17.6%	0.7%	4.3%	0.2%	0.1%	3.0%	52.7%
65歳～	0.3%	6.4%	6.4%	2.6%	13.6%	1.8%	3.3%	0.0%	0.1%	3.1%	56.8%

就業希望者の就業希望形態

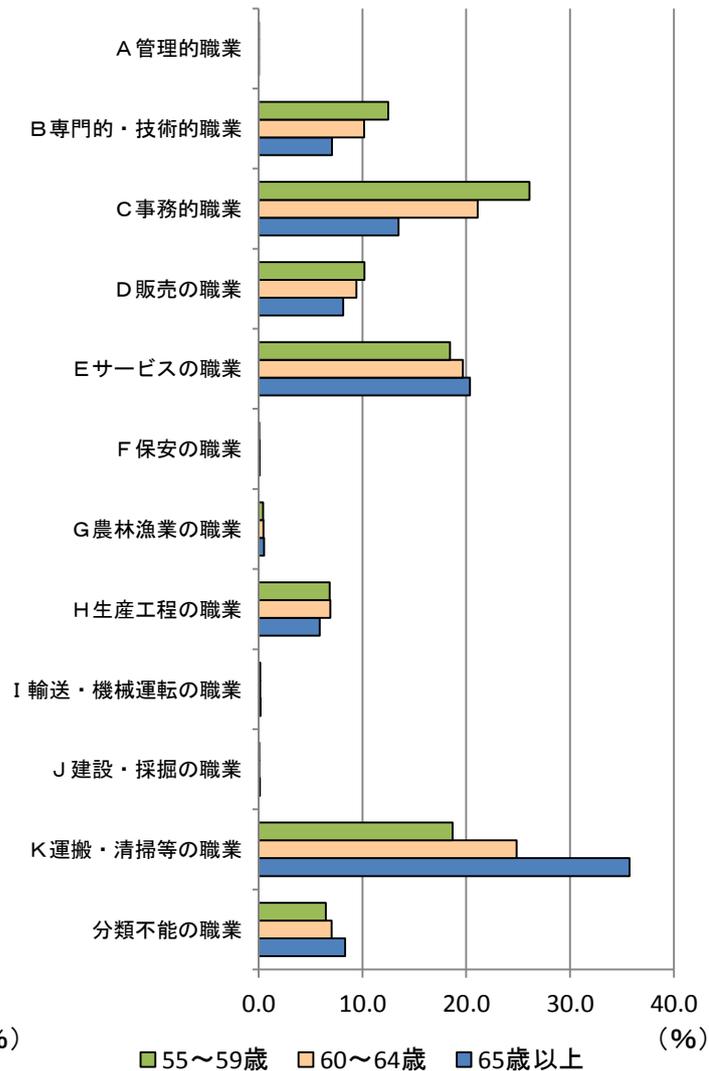
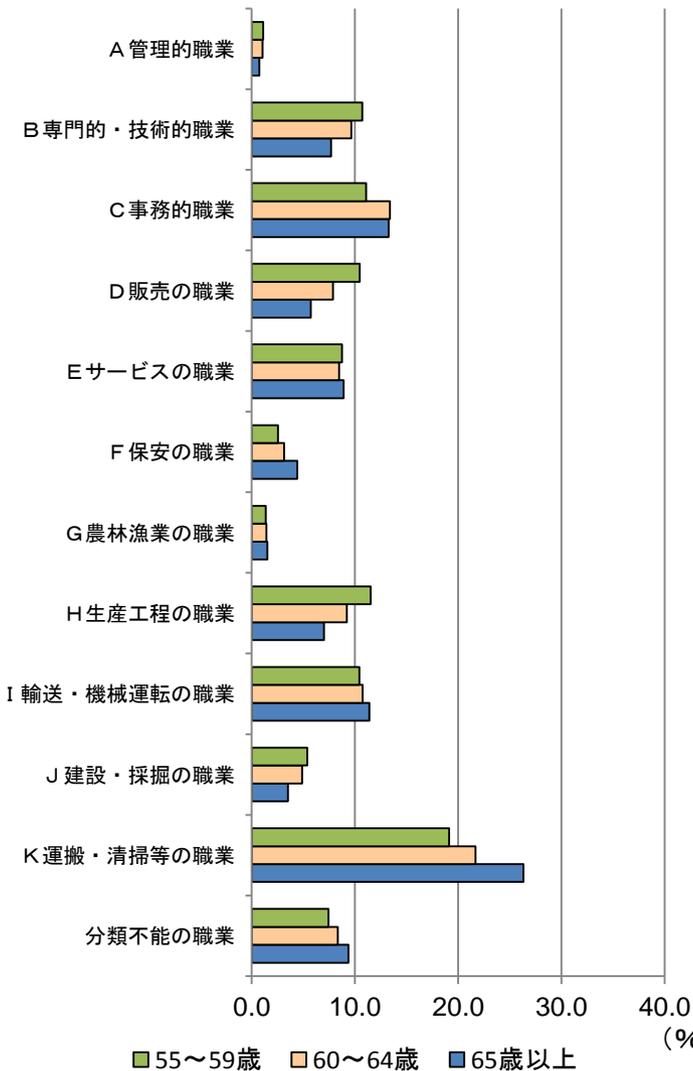
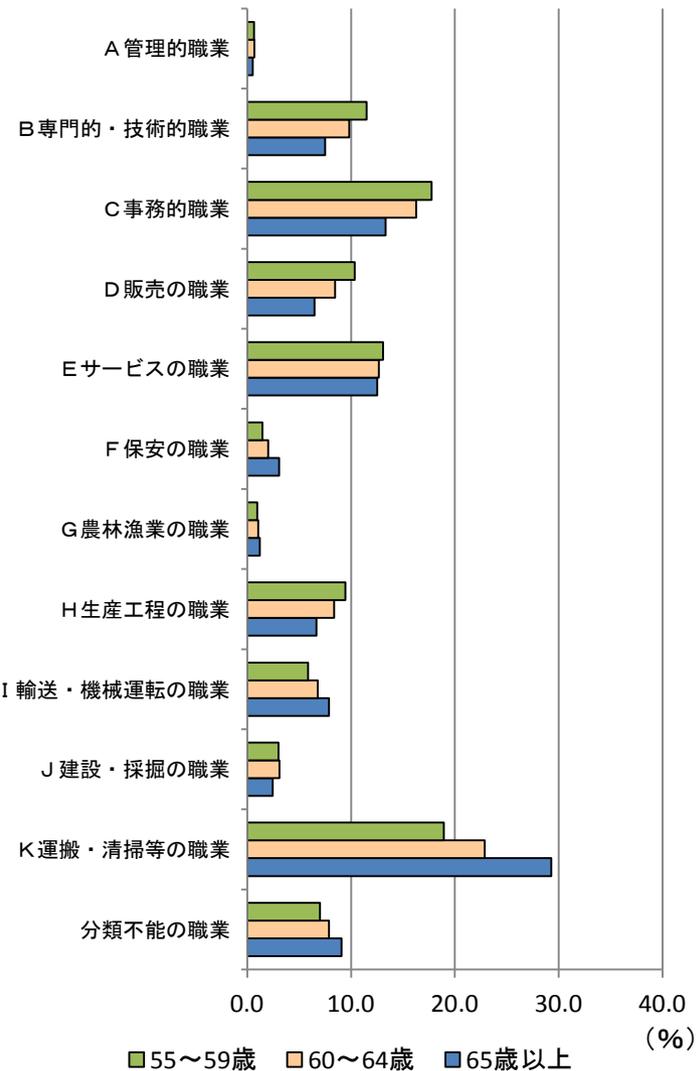
		正規の職員 ・従業員	パート・ アルバイト	労働者 派遣事業所 の派遣社員	契約社員	自分で 事業を 起こしたい	家業を 継ぎたい	内職	その他
男		40.3%	33.9%	1.1%	2.9%	5.0%	0.4%	1.5%	13.0%
	～34歳	62.8%	25.0%	0.4%	0.7%	3.9%	0.5%	0.3%	5.6%
	35～44歳	67.9%	10.4%	1.2%	1.2%	7.3%	0.4%	0.5%	9.7%
	45～54歳	61.2%	14.4%	1.0%	2.0%	8.0%	0.4%	0.5%	10.9%
	55～59歳	45.7%	26.2%	1.6%	4.2%	7.8%	0.4%	0.9%	11.4%
	60～64歳	16.6%	54.0%	1.7%	6.5%	4.5%	0.4%	0.9%	14.1%
	65歳～	5.2%	52.7%	1.5%	4.6%	4.0%	0.4%	4.0%	23.7%
女		17.8%	64.8%	1.1%	1.2%	2.5%	0.2%	4.3%	6.4%
	～34歳	33.4%	56.4%	1.1%	1.3%	2.1%	0.2%	1.4%	3.1%
	35～44歳	16.5%	70.7%	1.8%	1.2%	2.9%	0.2%	2.4%	3.3%
	45～54歳	13.3%	71.8%	1.0%	1.5%	3.3%	0.1%	2.9%	5.1%
	55～59歳	8.1%	73.8%	0.3%	1.1%	3.4%	0.1%	4.7%	6.8%
	60～64歳	2.9%	74.2%	0.4%	1.0%	2.5%	0.2%	7.0%	9.7%
	65歳～	1.9%	55.3%	0.4%	0.5%	1.6%	0.2%	14.4%	19.5%

高齢者の希望職種（新規求職者申込件数）

男女計

男性

女性



資料出所：厚生労働省「職業安定業務統計」（平成24年）

（注1） 数値は常用に限る。また、数値は暦年の計であり、月々の新規求職の合計

（注2） 現在は求職申込書において性別の記入を義務としていないため、男女の別が分からないものがあり、男女計は総計と一致しない

(2)企業の高年齢者の受け入れ状況

労働者の募集・採用における年齢制限の禁止

- 労働者の一人一人に、より均等な働く機会が与えられるよう、雇用対策法が改正され、**募集・採用における年齢制限が原則として禁止**された(平成19年10月1日から施行)。

○雇用対策法第10条

事業主は、労働者がその有する能力を有効に発揮するために必要であると認められるときとして厚生労働省令で定めるときは、労働者の募集及び採用について、厚生労働省令で定めるところにより、その年齢にかかわらず均等な機会を与えなければならない。

●例外事由

…合理的な理由があつて例外的に年齢制限が認められる場合として雇用対策法施行規則第1条の3で定めるもの。

- ① **定年年齢を上限**(省令1号)
- ② **労働基準法等法令の規定**による年齢制限(省令2号)
- ③ **長期勤続によるキャリア形成**のため若年者等を対象(省令3号のイ)
- ④ **技能等の継承**のため労働者数の少ない年齢層を対象(省令3号のロ)
- ⑤ **芸術・芸能における表現の真実性**(省令3号のハ)
- ⑥ **60歳以上の高年齢者又は特定の年齢層の雇用を促進する施策**
(国の施策を活用しようとする場合に限り。)の対象となる者に限定
- ⑦ **雇用対策法適用除外**(国家公務員・地方公務員等)

- 年齢不問として募集・採用を行うためには事業主が職務に適合する労働者であるか否かを**個々人の適性、能力などによって判断することが重要**であるため、職務の内容、職務を遂行するために**必要とされる労働者の適性、能力、経験、技能の程度**など労働者が応募するに**当たり求められる事項をできるだけ明示**するものとする。

(雇用対策法施行規則第1条の3第2項)

- ・公共職業安定所を利用する場合ははじめ、民間の職業紹介事業者、求人広告などを通じて募集・採用する場合や 事業主が直接募集・採用する場合を含め、広く「募集・採用」を行うに当たって適用される。
- ・公共職業安定所で求人を受理する場合には、必要に応じて説明や資料提出を求める。
- ・違法の疑いのある場合には助言、指導、勧告等の措置を行い、なお従わない場合には求人不受理とすることもある。

55歳以上の高年齢者の採用理由

(複数回答(%))

	経営幹部 の確保	中間管理職 の確保	高い技能・技 術・ノウハウ の活用	若い従業員へ の技能・ノウ ハウの伝達	勤務態度や 仕事ぶりがま じめなため	55歳以上の 労働者しか応 募してこな かったから	比較的安い 賃金で採用で きるため	その他
経営管理職	59.8	27.9	26.2	4.9	3.3	0.8	4.1	1.6
技術職・研究職	3.2	11.3	68.8	15.6	11.8	5.9	7.0	5.4
営業・販売職	4.4	7.9	35.4	10.5	28.8	14.0	14.0	4.4
技能職	0.0	2.5	35.7	7.2	27.0	19.5	22.8	6.1
事務職	1.9	11.0	32.9	8.4	26.5	7.7	12.3	5.2
その他	0.0	0.9	9.8	3.3	29.6	28.9	28.2	14.4

資料出所：独立行政法人労働政策研究・研修機構「高年齢者の雇用・採用に関する調査」（平成22年）

(注) 「無回答」は非表示。平成19年10月～20年8月1日の間に、55歳以上の中途採用者がいた企業（30.4%）を対象。

50歳以上の正社員の受け入れの状況

(%)

		過去3年間に受け入れた	(複数回答)				過去3年間は受け入れていないが過去に受け入れたことがある	これまで一度も受け入れたことがない
			50～59歳		60歳～			
			出向・転籍の受け入れあり	中途採用の受け入れあり	出向・転籍の受け入れあり	中途採用の受け入れあり		
合計		56.8	24.9	40.7	9.3	24.2	10.4	32.2
業種	建設	66.7	42.4	42.4	13.7	22.7	7.6	25.8
	製造	42.6	26.2	25.1	8.5	8.5	13.2	43.9
	運輸等	75.2	20.5	64.8	9.2	49.3	5.7	18.3
	金融・保険・不動産等	37.8	28.0	22.0	3.7	12.2	7.3	54.9
	卸売・小売・宿泊・飲食サービス	41.9	18.1	28.1	5.8	9.2	12.7	45.0
	専門・技術・教育・医療・福祉等	60.2	24.9	42.5	9.9	23.7	8.3	29.8
	サービス	61.8	27.4	43.5	11.2	27.2	12.1	25.6
	その他	60.0	46.7	40.0	20.0	26.6	13.3	26.7
正社員規模	～50人	50.4	22.1	32.6	7.9	17.8	12.2	36.5
	51～99人	62.8	22.2	46.3	10.6	34.9	11.4	25.3
	101～299人	64.6	27.4	49.4	10.2	28.9	8.9	26.1
	301人～	47.0	28.4	33.2	8.7	13.8	9.3	43.1

資料出所：独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構「企業の高齢者の受け入れ・教育訓練と高齢者の転職に関する調査研究報告書」（平成24年）

(注) 「無回答」は非表示。

年齢別入職経路

	計	職業紹介機関等						縁故・出向等			
		ハローワーク	ハローワーク インターネット サービス	民営職業 紹介所	学校	広告	その他	縁故	うち前の 会社	出向	出向から の復帰
年齢計	100.0%	20.8%	3.5%	2.6%	6.3%	32.2%	11.3%	20.5%	4.4%	2.0%	0.8%
～19歳	100.0%	19.6%	2.7%	0.7%	10.3%	44.0%	8.3%	14.4%	0.2%	0.0%	0.0%
20～24歳	100.0%	12.1%	3.7%	1.9%	21.0%	35.8%	9.5%	15.5%	1.1%	0.5%	0.1%
25～29歳	100.0%	21.3%	5.3%	4.2%	2.8%	33.6%	11.5%	18.8%	3.4%	1.7%	0.7%
30～34歳	100.0%	25.4%	3.6%	3.9%	1.1%	32.4%	11.9%	18.9%	4.9%	2.3%	0.5%
35～39歳	100.0%	27.6%	3.6%	3.9%	0.8%	29.5%	10.9%	20.3%	4.0%	2.0%	1.4%
40～44歳	100.0%	24.2%	3.5%	3.9%	0.1%	32.7%	10.7%	20.7%	4.0%	2.8%	1.5%
45～49歳	100.0%	24.8%	2.6%	3.0%	0.1%	31.7%	10.0%	22.7%	5.7%	3.5%	1.5%
50～54歳	100.0%	22.3%	4.0%	2.3%	0.0%	23.1%	15.3%	24.6%	5.7%	7.3%	1.2%
55～59歳	100.0%	24.6%	1.8%	1.5%	0.2%	23.5%	12.1%	28.2%	6.5%	6.2%	2.0%
60～64歳	100.0%	22.0%	2.0%	0.8%	0.2%	14.6%	18.8%	39.0%	18.8%	1.2%	1.3%
65～69歳	100.0%	13.8%	1.1%	0.4%	0.0%	21.4%	16.6%	46.1%	18.5%	0.2%	0.5%

50歳以上の正社員の受け入れに利用した媒体

(%)

		ハローワーク・人材銀行	民間の職業紹介機関	新聞や求人紙・誌・インターネット	出向・転籍	親会社・関係会社	受け入れ者の前の会社	取引先や取引のある金融機関	自社の社員	知り合い	その他
合計		49.6	10.0	27.3	47.8	24.5	6.3	6.5	16.0	20.1	4.4
業種	建設	11.4	6.8	4.5	68.2	52.3	11.4	9.1	11.4	9.1	—
	製造	26.7	5.0	5.0	67.1	41.0	9.9	11.2	5.0	16.8	5.0
	運輸等	76.8	10.1	51.8	29.0	12.3	3.3	2.2	32.2	26.1	4.3
	金融・保険・不動産等	19.4	6.5	6.5	74.2	38.7	9.7	19.4	—	6.5	3.2
	卸売・小売・宿泊・飲食サービス	31.2	8.3	13.8	45.9	14.7	5.5	8.3	9.2	22.9	5.5
	専門・技術・教育・医療・福祉等	48.6	13.8	29.4	46.8	23.9	8.3	3.7	20.2	21.1	7.3
	サービス	53.7	12.7	27.0	49.2	25.4	5.9	6.8	10.4	18.6	3.3
	その他	—	—	11.1	77.8	33.3	—	—	33.3	11.1	11.1
常用労働者数	～99人	41.6	5.6	17.8	48.0	24.9	5.6	5.2	11.5	21.6	4.1
	100～299人	63.0	11.9	33.3	39.1	18.5	4.5	4.9	20.6	25.5	4.5
	300～999人	54.6	10.1	33.2	45.9	21.7	6.8	7.6	17.9	16.3	3.3
	1000人～	31.1	14.4	21.6	64.7	38.9	9.0	8.4	12.6	18.6	7.2

資料出所： 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構「企業の高齢者の受け入れ・教育訓練と高齢者の転職に関する調査研究報告書」（平成24年）

（注）「無回答」は非表示。

55歳以上の高年齢者の職種別採用経路

(%)

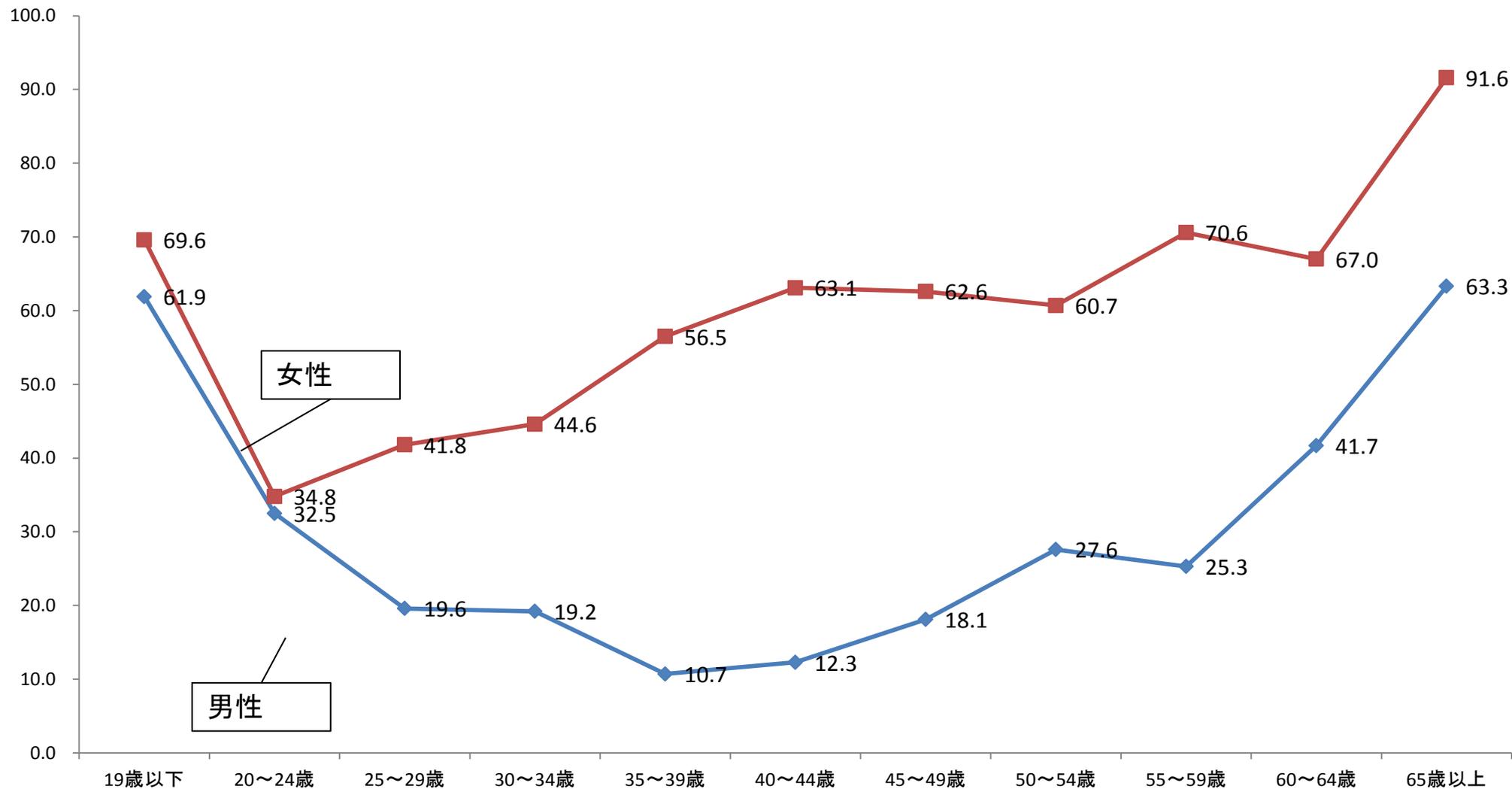
採用職種	構成比	採用者の採用経路							
		ハローワーク	インターネット	民間職業紹介機関	職業紹介 予定派遣	求人誌・ 新聞・広告	縁故	親会社・ 関連会社	その他
経営管理職	10.4	14.8	0.8	9.8	0.8	4.1	35.2	27.0	9.8
技術職・研究職	15.8	23.7	8.1	10.2	1.6	9.7	31.7	20.4	17.2
営業・販売職	19.5	36.7	4.4	5.2	1.3	31.0	24.0	14.4	7.0
技能職	30.5	52.1	2.5	6.1	1.7	27.0	21.2	13.9	7.2
事務職	13.2	37.4	3.2	5.2	3.2	11.0	20.6	18.1	11.0
その他	38.2	57.8	2.9	8.0	1.3	33.8	20.2	6.7	7.3

資料出所： 独立行政法人労働政策研究・研修機構「高年齢者の雇用・採用に関する調査」（平成22年）

（注）「無回答」は非表示。平成19年10月～20年8月1日の間に、55歳以上の中途採用者がいた企業（30.4%）を対象。

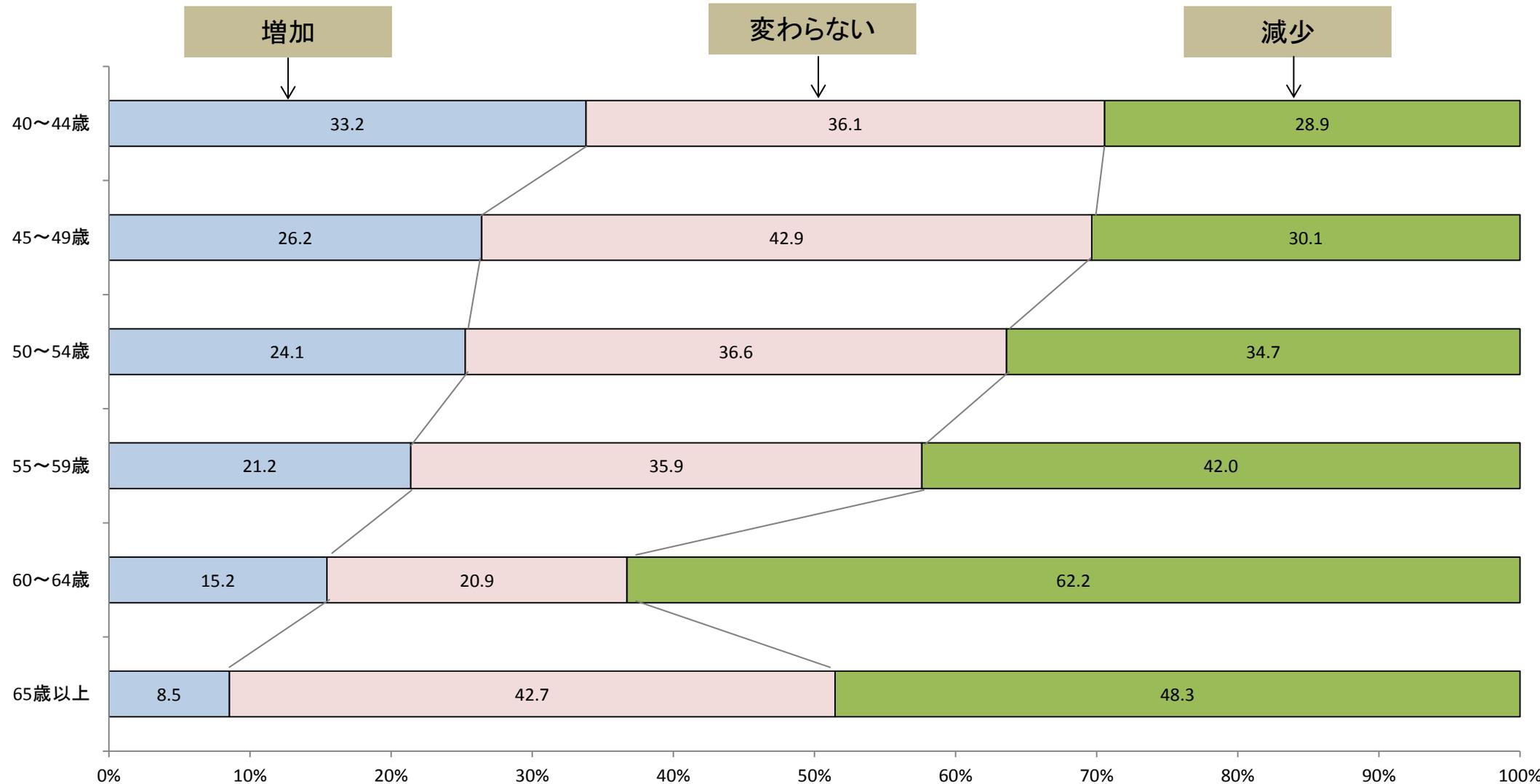
入職者に占めるパートタイム労働者の割合

(%)



転職入職者の賃金変動状況

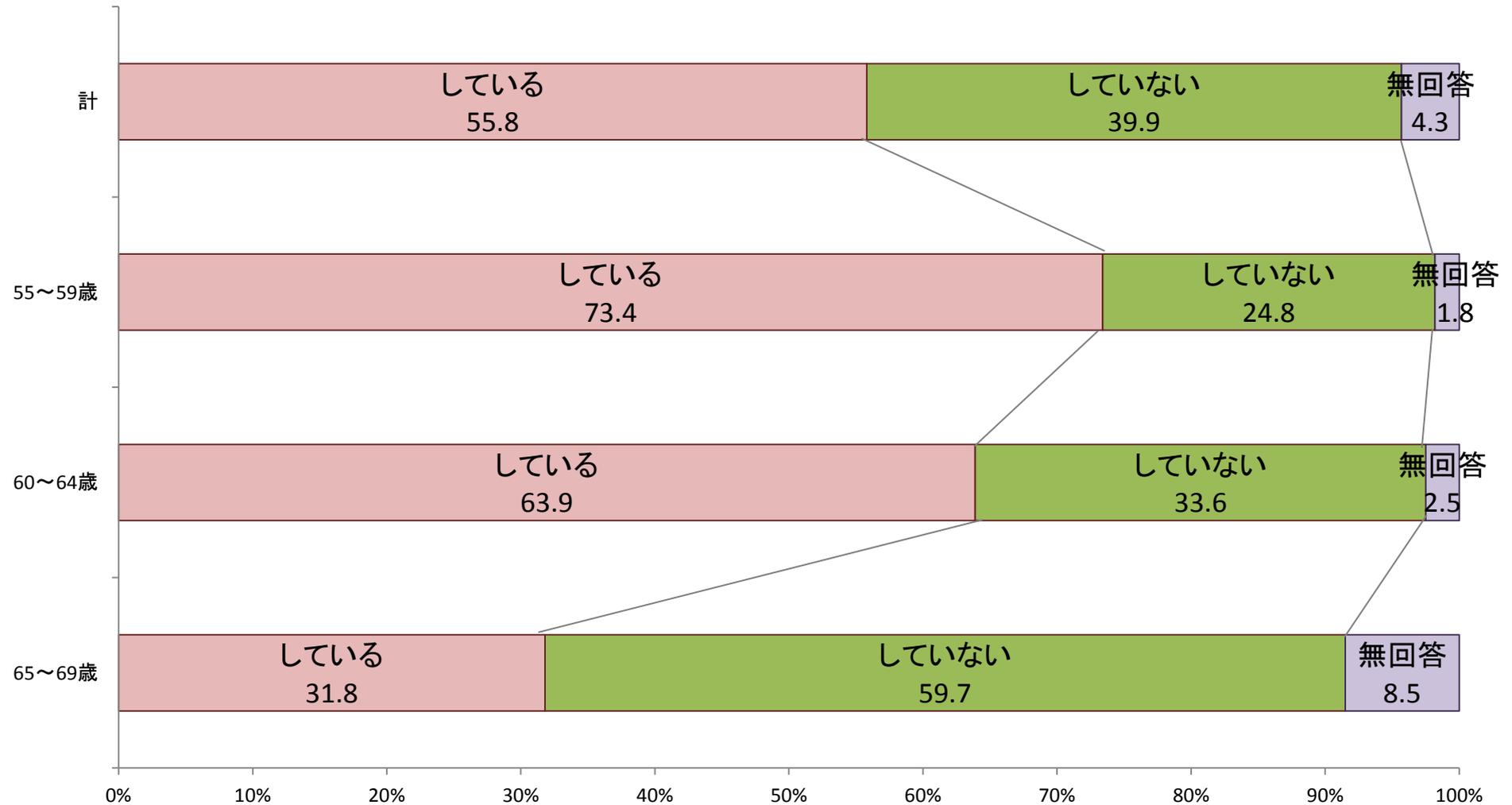
○ 転職入職者の賃金変動状況を年齢階級別にみると、年齢が上がるほど「増加」は減り「減少」が多くなる傾向にあり、45歳以上の各年齢級で、「減少」が増加を上回っている。



(3)高年齢者の再就職活動

現在の求職活動の有無（55～69歳、現在就業していない場合）

- 現在就業していない55歳以上の高齢者において、現在求職活動を行っている割合は5割を超える。
- 就業していない場合に現在求職活動を行っている割合は、年齢が若いほど高い傾向にあり、65歳～69歳では約3割であるのに対し、55～59歳層では約7割となっている。



資料出所：独立行政法人労働政策研究・研修機構 「高齢者の雇用・就業の実態に関する調査」（平成22年）

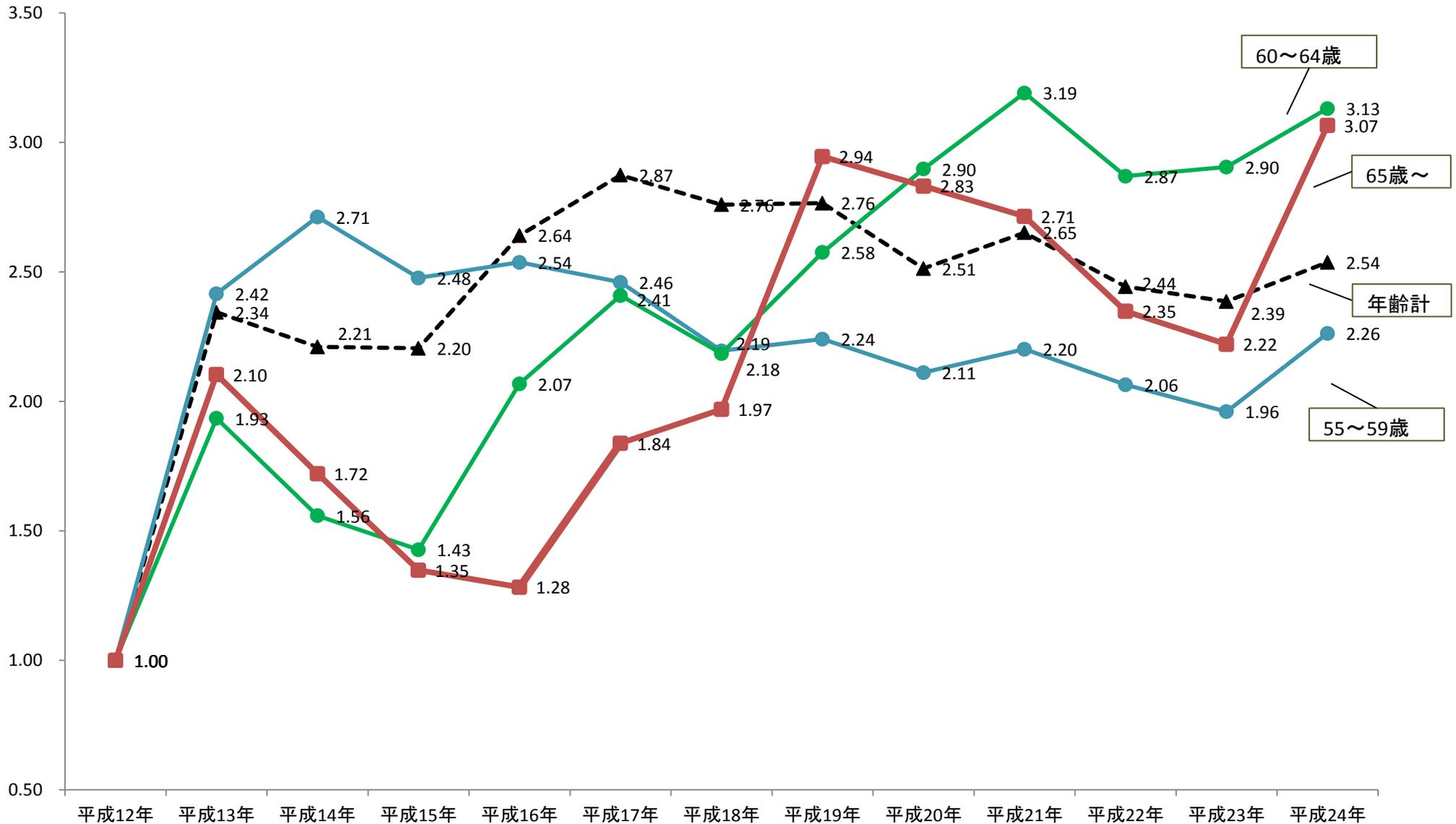
（注）n = 1361

高年齢者の転職入職者数の推移

(単位:千人)

	年齢計	55～59歳	60～64歳	65歳～
平成12年	1,643.8	108.1	101.9	29.0
平成13年	3,852.3	205.4	197.1	61.0
平成14年	3,633.0	185.9	158.8	49.9
平成15年	3,623.8	229.2	145.4	39.1
平成16年	4,340.0	275.3	210.7	37.2
平成17年	4,722.9	288.1	245.4	53.3
平成18年	4,535.1	315.7	222.6	57.1
平成19年	4,544.6	297.0	262.4	85.4
平成20年	4,130.6	248.9	295.2	82.1
平成21年	4,358.3	301.0	325.1	78.7
平成22年	4,015.3	249.0	292.4	68.1
平成23年	3,920.6	227.7	296.0	64.4
平成24年	4,169.9	236.9	319.0	88.9

高年齢者の転職入職者数の推移



資料出所：雇用動向調査（平成12～24年）

（注）各年齢層について、平成12年を1.00としたときの値をプロットした。値が1.00超の場合は増加、1.00未満は減少を意味する。

ハローワークにおける高年齢者の就職状況

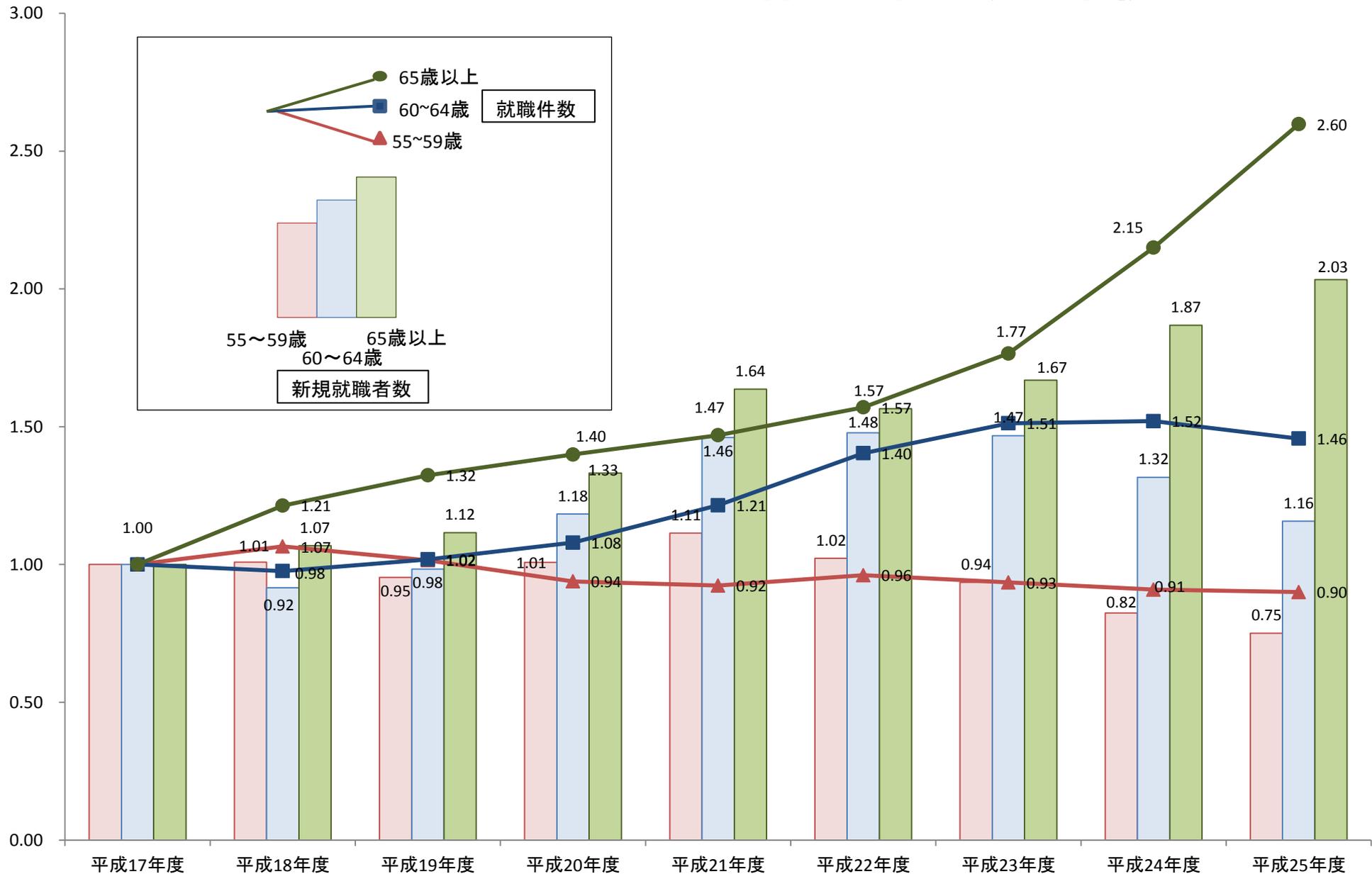
	(人)			(件)			(%)			(件)	(件)
	新規求職者数			就職件数			就職率			特定就職困難者雇用開発助成金(60～64歳)	高年齢者雇用開発特別奨励金(65歳～)
	55～59歳	60～64歳	65歳以上	55～59歳	60～64歳	65歳以上	55～59歳	60～64歳	65歳以上		
平成17年度	563,126	434,954	193,356	148,239	99,496	23,727	26.3%	22.9%	12.3%	36,569	-
平成18年度	567,953	398,358	206,492	157,922	97,134	28,799	27.8%	24.4%	13.9%	33,539	-
平成19年度	536,522	427,806	215,709	150,478	101,349	31,411	28.0%	23.7%	14.6%	30,745	-
平成20年度	567,485	514,776	257,582	139,117	107,382	33,197	24.5%	20.9%	12.9%	31,664	-
平成21年度	627,291	635,317	316,367	136,917	120,855	34,856	21.8%	19.0%	11.0%	37,069	1,424
平成22年度	575,751	642,801	302,670	142,469	139,686	37,256	24.7%	21.7%	12.3%	46,393	5,018
平成23年度	526,671	638,080	322,663	138,586	150,479	41,895	26.3%	23.6%	13.0%	53,617	5,987
平成24年度	464,117	572,558	361,198	134,732	151,234	51,007	29.0%	26.4%	14.1%	56,333	7,049
平成25年度	422,587	503,424	393,271	133,394	144,952	61,638	31.6%	28.8%	15.7%	60,491	10,300

資料出所：厚生労働省「職業安定業務統計」

(注) 数値は、パートタイム含む常用のもの。

(注) 高年齢者雇用開発特別奨励金は平成20年12月に創設。

ハローワークにおける高年齢者の就職状況の推移



資料出所：厚生労働省「職業安定業務統計」

(注) 数値は、パートタイム含む常用のもの。

各年齢層について、平成17年を1.00としたときの値をプロットした。値が1.00超の場合は増加、1.00未満は減少を意味する。

高齢者の新規求職申込件数、就職件数上位の職業(男性)

○ 60～64歳の求職者では、「その他の運輸・清掃・包装等の職業」「自動車運転の職業」が新規求職申込件数、就職件数共に多く、65～69歳では、それらに加え「居住施設・ビルの管理」「清掃の職業」も共に多くなっている。

●60～64歳層

《新規求職申込件数上位5職種》

	職業	求職件数	就職件数	就職率
1位	その他の運輸・清掃・包装等の職業（選別作業、小売店・病院等での軽作業の職業）	42,500	6,943	16.3%
2位	一般事務の職業 （企画・調査事務、秘書、電話応接事務等）	33,121	4,501	13.6%
3位	自動車運転の職業	29,143	14,579	50.0%
4位	運搬（郵便集配、配達員等）の職業	18,543	6,574	35.5%
5位	営業の職業	17,292	1,807	10.4%
全職業	—	355,339	100,291	28.2%

《就職件数上位5職種》

	職業	求職件数	就職件数	就職率
1位	自動車運転の職業	29,143	14,579	50.0%
2位	保安の職業	11,432	11,718	*102.5%
3位	清掃の職業	16,545	8,325	50.3%
4位	居住施設・ビルの管理	13,174	7,540	57.2%
5位	その他の運輸・清掃・包装等の職業（選別作業、小売店・病院等での軽作業の職業）	42,500	6,943	16.3%
全職業	—	355,339	100,291	28.2%

※就職件数には平成23年度以前の求職に対するものも含まれるため、100%を超えることがある

●65歳以上層

《新規求職申込件数上位5職種》

	職業	求職件数	就職件数	就職率
1位	その他の運輸・清掃・包装等の職業（選別作業、小売店・病院等での軽作業の職業）	41,806	2,351	5.6%
2位	一般事務の職業 （企画・調査事務、秘書、電話応接事務等）	24,063	1,505	6.3%
3位	自動車運転の職業	22,330	5,433	24.3%
4位	居住施設・ビルの管理	13,334	2,977	22.3%
5位	清掃の職業	12,637	4,192	33.2%
全職業	—	245,904	35,863	14.6%

《就職件数上位5職種》

	職業	求職件数	就職件数	就職率
1位	保安の職業	10,873	5,730	52.7%
2位	自動車運転の職業	22,330	5,433	24.3%
3位	清掃の職業	12,637	4,192	33.2%
4位	居住施設・ビルの管理	13,334	2,977	22.3%
5位	その他の運輸・清掃・包装等の職業（選別作業、小売店・病院等での軽作業の職業）	41,806	2,351	5.6%
全職業	—	245,904	35,863	14.6%

高齢者の新規求職申込件数、就職件数上位の職業(女性)

○ 60～64歳の求職者では、「一般事務の職業」「清掃の職業」「飲食物調理の職業」が新規求職申込件数、就職件数共に多く、65～69歳では、それらに加え「その他の運輸・清掃・包装等の職業」も共に多くなっている。

●60～64歳層

《新規求職申込件数上位5職種》

	職業	求職件数	就職件数	就職率
1位	一般事務の職業 (企画・調査事務、秘書、電話応接事務等)	39,244	3,186	8.1%
2位	その他の運輸・清掃・包装等の職業(選別作業、小売店・病院等での軽作業の職業)	28,990	2,473	8.5%
3位	清掃の職業	22,373	11,627	52.0%
4位	飲食物調理の職業	19,980	7,809	39.1%
5位	商品販売の職業	18,817	2,451	13.0%
全職業	—	215,908	50,699	23.5%

《就職件数上位5職種》

	職業	求職件数	就職件数	就職率
1位	清掃の職業	22,373	11,627	52.0%
2位	飲食物調理の職業	19,980	7,809	39.1%
3位	介護サービス(施設介護、訪問介護)の職業	13,491	6,187	45.9%
4位	一般事務の職業 (企画・調査事務、秘書、電話応接事務等)	39,244	3,186	8.1%
5位	保健師、助産師等	8,889	2,916	32.8%
全職業	—	215,908	50,699	23.5%

●65歳以上層

《新規求職申込件数上位5職種》

	職業	求職件数	就職件数	就職率
1位	その他の運輸・清掃・包装等の職業(選別作業、小売店・病院等での軽作業の職業)	20,855	723	3.5%
2位	清掃の職業	18,851	5,210	27.6%
3位	一般事務の職業 (企画・調査事務、秘書、電話応接事務等)	13,175	613	4.7%
4位	飲食物調理の職業	12,145	2,440	20.1%
5位	商品販売の職業	8,836	406	4.6%
全職業	—	114,253	1,5017	13.1%

《就職件数上位5職種》

	職業	求職件数	就職件数	就職率
1位	清掃の職業	18,851	5,210	27.6%
2位	飲食物調理の職業	12,145	2,440	20.1%
3位	介護サービス(施設介護、訪問介護)の職業	6,084	1,753	4.7%
4位	その他の運輸・清掃・包装等の職業(選別作業、小売店・病院等での軽作業の職業)	20,855	723	3.5%
5位	一般事務の職業 (企画・調査事務、秘書、電話応接事務等)	13,175	613	4.7%
全職業	—	114,253	1,5017	13.1%

資料出所:厚生労働省「労働市場分析レポート(65歳以上の高齢者の求職・就職)」 職業安定業務統計を用いて作成

(注)平成24年度(常用、パート含む)

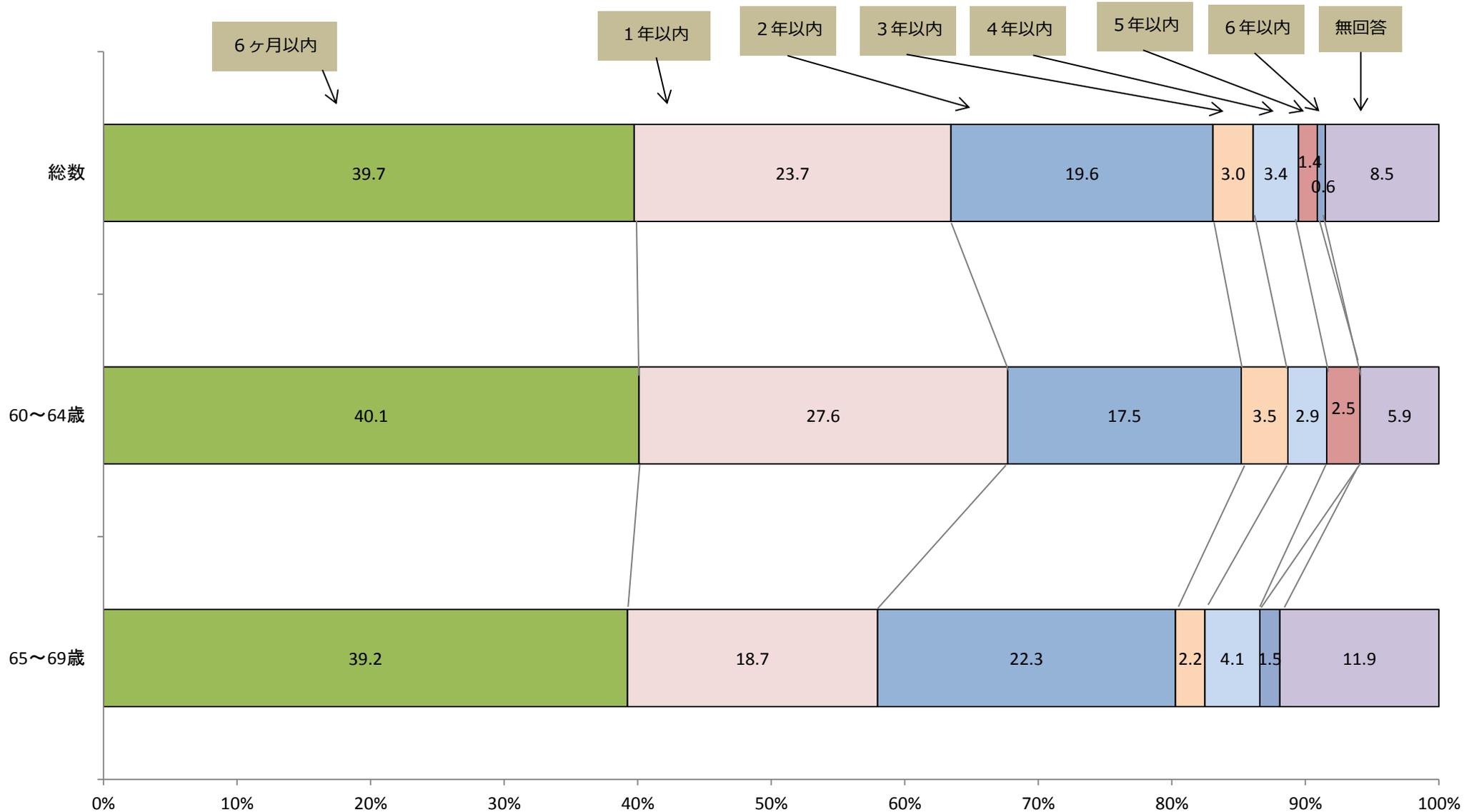
年齢別離職期間

	計	離職期間1年未満						離職期間1～2年未満		
		計	15日未満	15日～1か月未満	1か月～3か月未満	3か月～6か月未満	6か月～1年未満	計	1年～1年6か月未満	1年6か月～2年未満
年齢計	100.0%	94.4%	42.0%	9.5%	18.7%	11.6%	11.6%	5.6%	3.6%	1.8%
～19歳	100.0%	98.0%	19.3%	18.9%	21.5%	21.5%	16.7%	2.0%	1.5%	0.7%
20～24歳	100.0%	94.7%	29.8%	11.4%	26.1%	12.6%	13.5%	5.3%	3.6%	1.3%
25～29歳	100.0%	92.3%	37.9%	11.5%	21.5%	11.4%	9.5%	7.8%	5.7%	1.9%
30～34歳	100.0%	93.7%	45.2%	9.7%	16.9%	10.8%	9.7%	6.3%	3.9%	2.4%
35～39歳	100.0%	95.0%	39.1%	8.2%	19.3%	12.8%	14.8%	5.0%	2.4%	2.6%
40～44歳	100.0%	95.3%	43.2%	9.5%	17.9%	11.0%	12.0%	4.7%	3.4%	1.2%
45～49歳	100.0%	95.3%	46.2%	10.1%	17.6%	7.9%	12.6%	4.7%	3.1%	1.6%
50～54歳	100.0%	96.1%	53.6%	6.5%	15.8%	10.9%	8.9%	3.9%	2.8%	1.2%
55～59歳	100.0%	93.6%	51.4%	7.8%	16.5%	7.6%	8.6%	6.4%	3.1%	1.4%
60～64歳	100.0%	96.4%	57.7%	4.8%	8.6%	13.5%	10.1%	3.6%	2.2%	1.4%
65～69歳	100.0%	94.2%	27.4%	5.5%	7.5%	22.6%	28.4%	5.8%	3.1%	2.7%

資料出所：厚生労働省「雇用動向調査」（平成24年）

（注）前職雇用者・現在在職者・一般労働者（常用労働者のうちパートタイム労働者を除く）についての数字。

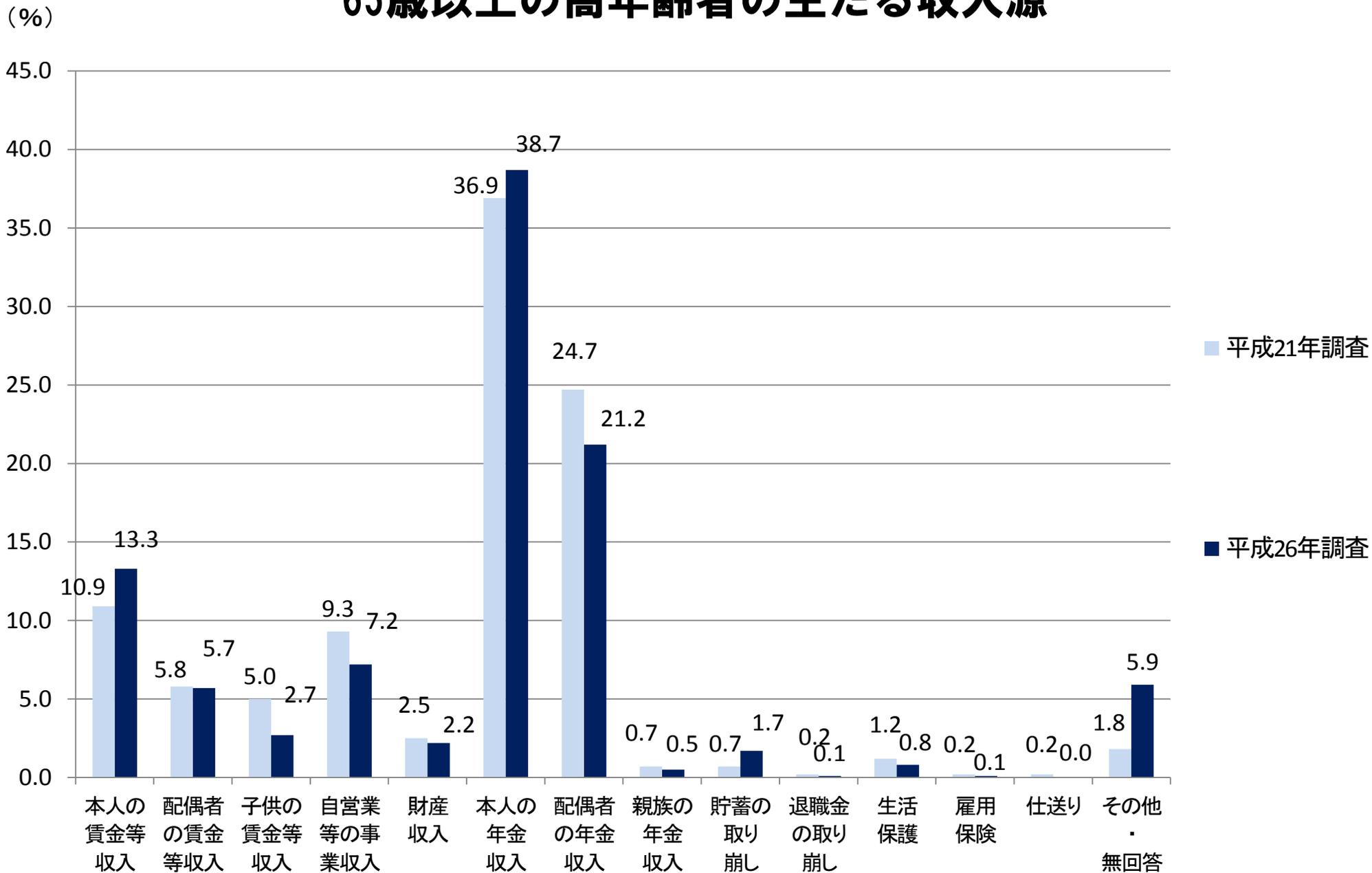
失業して仕事を探していた期間（60～69歳）



資料出所：独立行政法人労働政策研究・研修機構 「60代の雇用・生活調査」（平成26年）

（注）定年到達後または定年後に退職し仕事を探していた方が対象。

65歳以上の高齢者の主たる収入源



資料出所：独立行政法人労働政策研究・研修機構「雇用・就業の実態に関する調査」（平成22年）
独立行政法人労働政策研究・研修機構「60代の雇用・生活調査」（平成26年）

高齢者就労総合支援事業の概要

高齢者求職者等

高齢者就労促進連絡会議

地方自治体等が行う高齢者向け支援とハローワークが行う支援との連携方策や事業実施に当たっての総合的な調整等を行う。

ハローワーク

高齢者総合相談窓口

- 高齢者向け支援や就労支援に関する総合相談
- 高齢者向け施策や就労施策等に関する総合的な情報提供・相談
- 高齢者向け施策や就労施策等実施窓口への誘導
- 関係窓口・機関との綿密な連携によるチーム支援

就労・生活支援アドバイザーによる総合的な支援

- ❑ 個々のニーズ等を踏まえた「生涯設計就労プラン」の策定
- ❑ キャリア・コンサルティングや関係機関への同行支援等のプランに基づく支援メニューの実施
- ❑ ナビゲーターやシルバー人材センター等との連携による就労支援
- ❑ 就労後のフォローアップの実施

綿密な連携による就労支援

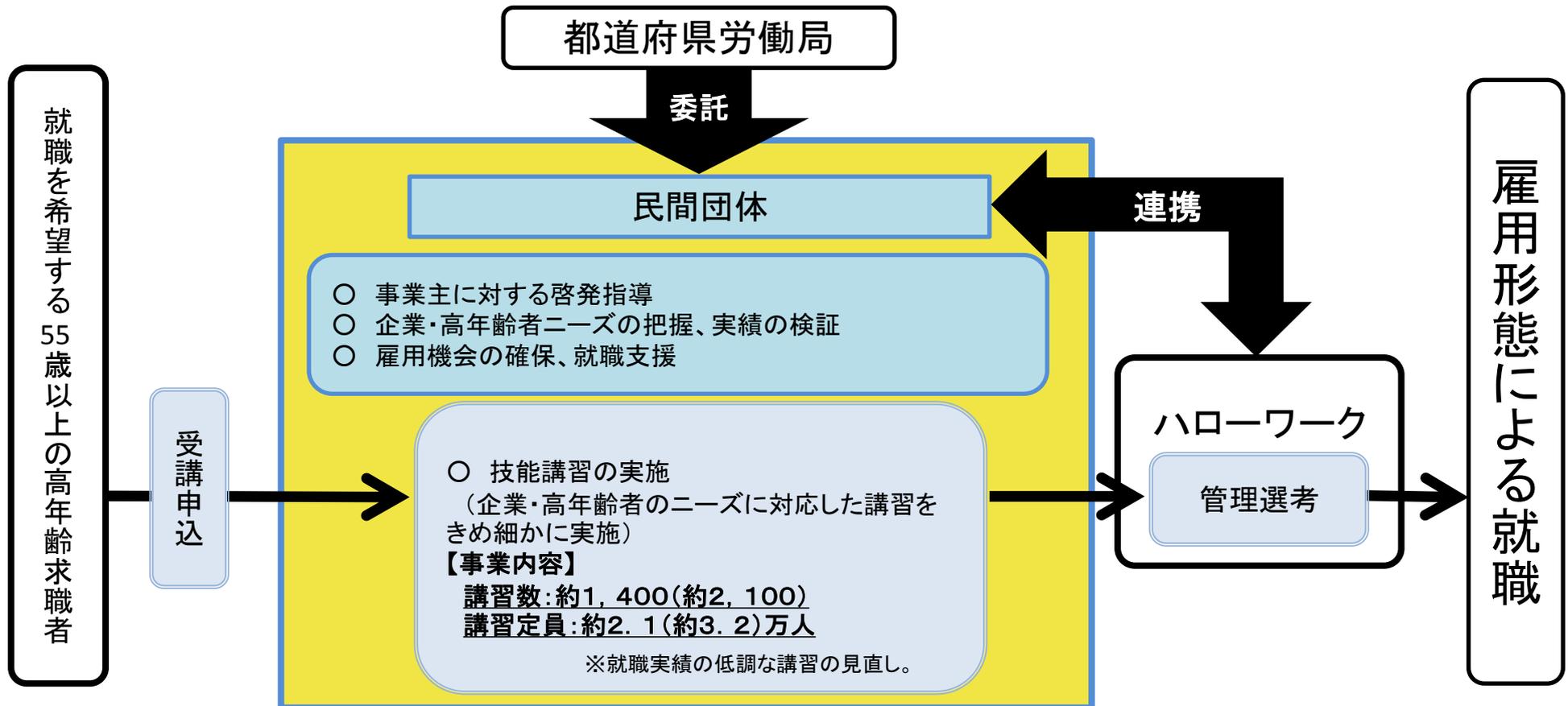
就職支援ナビゲーター

- 「生涯設計就労プラン」に基づく就労支援計画の策定
- 職業相談・職業紹介及びキャリア・コンサルティングの実施
- 個別求人開拓の実施 等

高齢期の生活基盤の安定確保・就労による自立

シニアワークプログラム事業

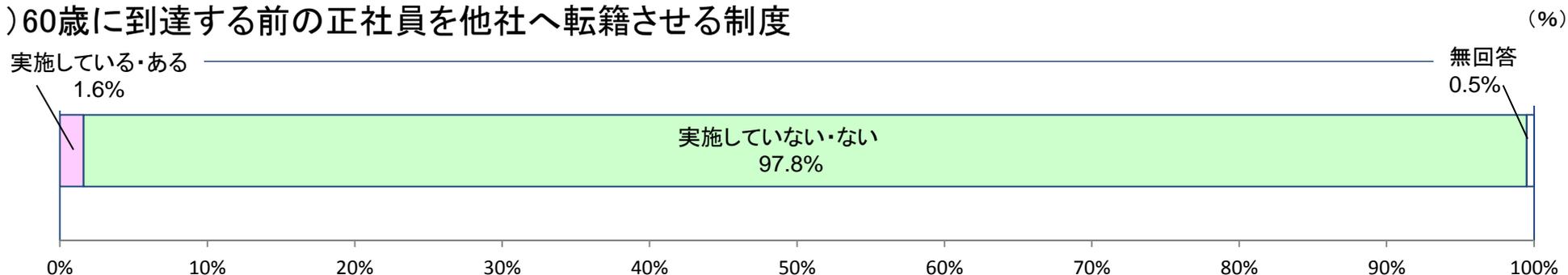
- 55歳以上の高齢者の雇用状況は改善傾向にあるものの依然として厳しい状況が続いており、より効果的な再就職支援が必要である。
- シニアワークプログラム事業では、雇用形態による就職を目的とした技能講習及び技能講習修了後の講習ごとの面接会を一体的に実施している。
- 平成27年度は、雇用形態による就職実績が低調な講習を見直すとともに、キャリア・コンサルティング等により高齢者求職者1人ひとりのニーズに合わせた就職支援を強化し、引き続き高齢者の再就職を促進していくこととする。



7. 出向・転籍による労働移動

転籍制度・転職支援制度等の状況(企業)

(1) 60歳に到達する前の正社員を他社へ転籍させる制度

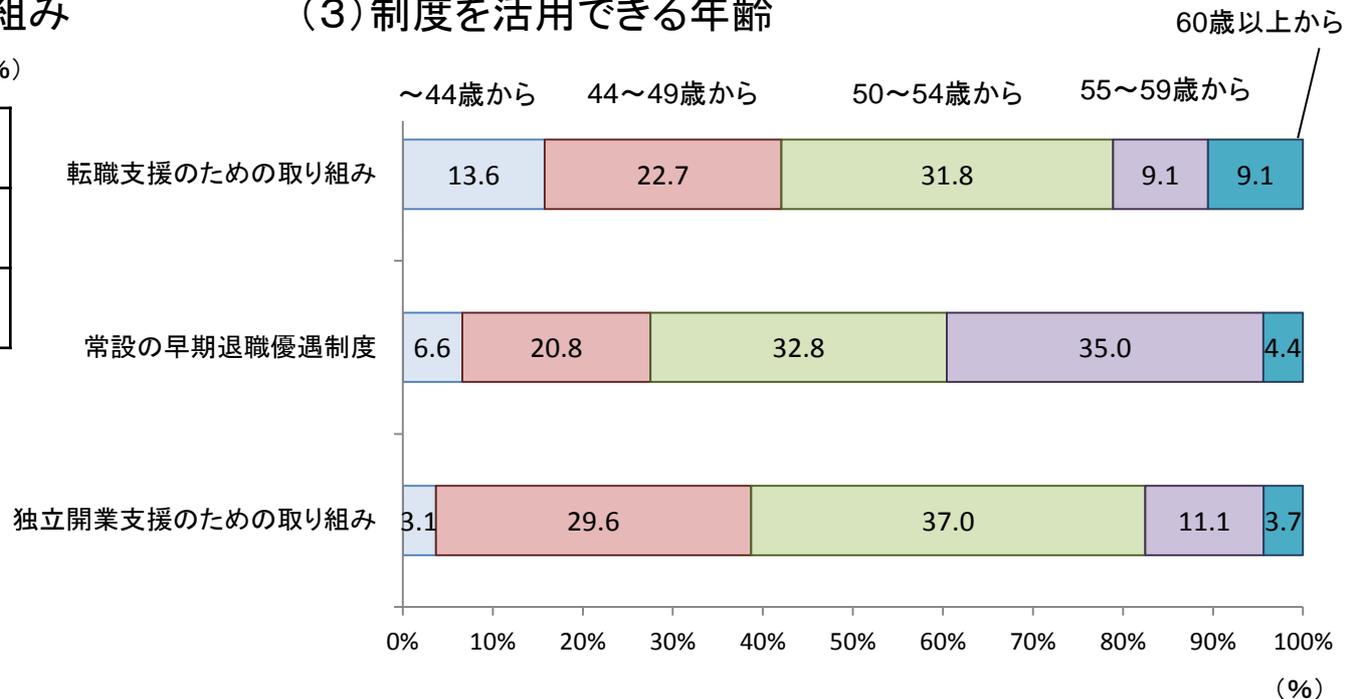


(2) 50歳以上の正社員を対象に含む取り組み

(%)

転職支援のための取り組み	0.7%
常設の早期退職優遇制度	4.7%
独立開業支援のための取り組み	0.6%

(3) 制度を活用できる年齢



出向元と出向先の関係

		合計		現在の出向先(企業規模別)					
				5～29人	30～99人	100～299人	300～999人	1,000人～	
出向元	合計	125.4(千人)	100.0%	7.7%	16.9%	14.0%	23.8%	31.3%	
	企業規模別	4人以下	0.4(千人)	100.0%	—	25.0%	75.0%	0.0%	25.0%
		5～29人	3.2(千人)	100.0%	12.5%	59.4%	18.8%	9.4%	3.1%
		30～99人	7.8(千人)	100.0%	26.9%	17.9%	24.4%	9.0%	15.4%
		100～299人	12.6(千人)	100.0%	8.7%	12.7%	43.7%	17.5%	13.5%
		300～999人	26.3(千人)	100.0%	8.7%	14.1%	13.7%	21.7%	40.3%
		1,000人以上	58.8(千人)	100.0%	3.1%	17.5%	7.8%	29.9%	40.0%

		合計		現在の出向先(産業別)				
				製造業	卸売業, 小売業	サービス業	それ以外	
出向元	産業	製造業	32.3(千人)	100.0%	51.4%	18.0%	9.9%	20.7%
		卸売業, 小売業	12.9(千人)	100.0%	6.2%	73.6%	6.2%	14.0%
		サービス業	9.0(千人)	100.0%	3.3%	13.3%	35.6%	47.8%
		それ以外	71.2(千人)	100.0%	2.5%	5.3%	13.8%	78.4%

資料出所：厚生労働省「雇用動向調査」（平成24年）
 （注）出向元・先の規模・産業には官公署・不明を含む。

出向の状況(55～59歳)

(1) 出向・転籍制度(慣行)

(%)

ある(常態として実施されている)	制度はあるが、時々実施されている程度	ほとんど実施されていない	全く実施されていない(制度がない)	わからない
13.4	6.2	12.3	49.3	16.1

(2) 出向・転籍の適用年齢

(%)

40～49歳頃から	50歳頃から	51～54歳頃から	55歳頃から	56歳頃から	57歳頃から	58歳頃から	59歳頃から	60歳頃から	61歳以上頃から	平均年齢
5.2	14.7	2.7	23.6	3.9	3.6	5.9	0.2	26.3	2.9	55.5歳

(3) 出向・転籍先で勤務可能な年齢

(%)

55歳まで	60歳まで	62歳まで	63歳まで	64歳まで	65歳まで	66歳まで	70歳まで	わからない
2.0	21.5	18.4	55.1	4.1	49.9	2.0	18.4	16.6

(4) 現在の勤務先へ出向・転籍できたか

(%)

はい	いいえ
13.4	82.7

資料出所： 独立行政法人労働政策研究・研修機構「高年齢者の継続雇用、就業実態に関する調査」(平成24年)

(注) 「無回答」は非表示。55～59歳の高年齢雇用者に対して、現在の勤務先での状況を尋ねた。

出向の状況(60～64歳)

(1) 出向・転籍の経験

55歳以降に出向・転籍による
別企業への異動経験

あり 8.3%
なし 85.2%

前の会社から出向・
転籍で異動してきた

はい 4.9%(※)
いいえ 3.2%

(2) 今の会社に出向・転籍した時の年齢(※に該当する者について)

(%)

55歳	56歳	57歳	58歳	59歳	60歳	61歳	62歳	63歳	64歳	平均年齢
26.9	10.8	14.0	5.4	9.7	15.1	4.3	3.2	1.1	0.0	57.5歳

(3) 出向・転籍後の雇用主の変化(※に該当する者について)

(%)

出向期間中は両者に雇用され(在籍出向)、転籍後は今の会社に雇用	44.9
出向した当初から今の会社へ転籍し雇用されている	22.4
その他	23.4

(4) 出向・転籍先の今の会社への異動パターン(※に該当する者について)

(%)

出向中に outward 元の定年により退職し、outward 元より定年後の雇用先が提示されて今の会社を選択	11.2
出向中に outward 元の定年により退職し、改めて今の会社と雇用契約を結んだ	22.4
出向中に転籍し、転籍先で定年、そのまま継続雇用	23.4
その他	31.8

(5) 今後何歳まで雇用されるか(※に該当する者について)

(%)

65歳まで	66歳くらい～ 69歳くらいまで	70歳くらいまで	勤務実績を見た上 でと言われ、何歳ま でかは分からない	説明はなかった	その他
62.6	0.9	2.8	15.0	9.3	1.9

資料出所： 独立行政法人労働政策研究・研修機構「高年齢者の継続雇用、就業実態に関する調査」(平成24年)

(注) 「無回答」は非表示。60～64歳の高年齢雇用者に対して、現在の勤務先での状況を尋ねた。

(公益財団法人) 産業雇用安定センターの概要

1 設立目的等

- 労働力の産業間、企業間移動の円滑化に寄与するため、出向・移籍による失業なき労働移動に関する情報提供・相談等を行う。
- 昭和62年3月、13の産業団体(※)が5,250万円の基本財産を拠出して設立。

※ (社)日本造船工業会、(社)日本鉄鋼連盟、電気事業連合会、全国銀行協会、(社)日本自動車工業会、(社)日本電機工業会、(社)セメント協会、日本化学繊維協会、日本製紙連合会、日本石炭協会、日本紡績協会、(社)日本民営鉄道協会、(社)日本船主協会

2 事業内容等

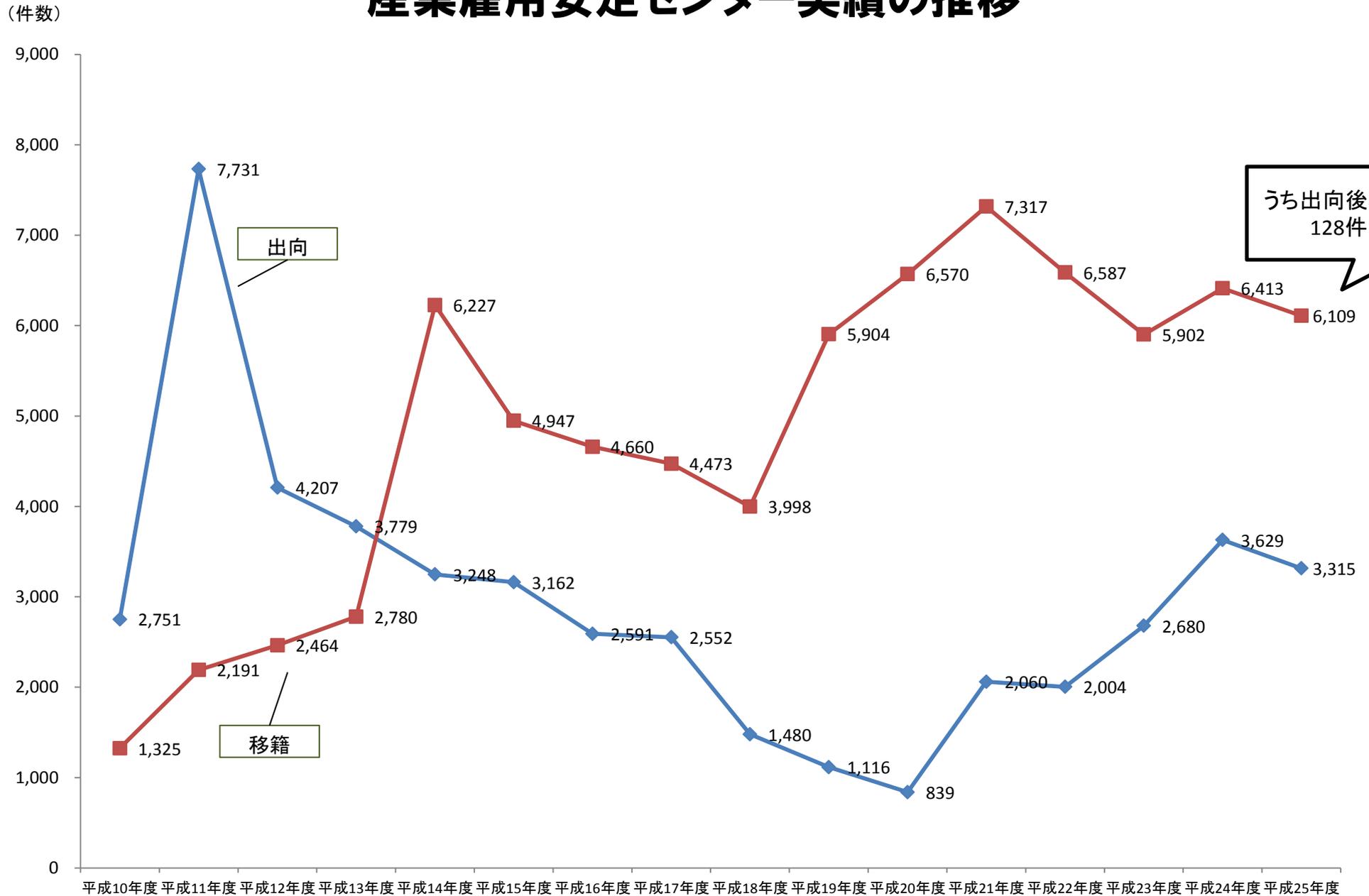
- 人材の受け入れ、送り出し情報の収集・提供を行い、出向・移籍のあっせんを行う。
- また、出向・移籍が円滑に進むよう、企業の人事担当者等に相談・援助を行うとともに、対象者に対して、カウンセリングやアドバイス等を行う。
- 補助金の予算額は22年度は23.8億円、23年度は19.9億円、24年度は19.7億円、25年度は20.8億円(補正込み 20.9億円)、26年度は28.2億円。
- 自主事業として、円滑な労働移動の実現に向けた各種セミナーを実施している。

3 実績

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
送出し件数	21,734件	14,206件	14,155件	17,664件	14,326件
成立件数	9,377件	8,591件	8,582件	10,042件	9,424件
成立率	43.1%	60.5%	60.6%	56.9%	65.8%

※送り出し件数は、人材を送り出す側の企業から産業雇用安定センターに登録された件数。
成立件数は、人材を受け入れる側の企業が産業雇用安定センターのあっせんにより出向・移籍を受け入れた件数

産業雇用安定センター実績の推移



資料出所：（公財）産業雇用安定センター

（注）出向後移籍したものについては平成25年度のみ集計を行っている。